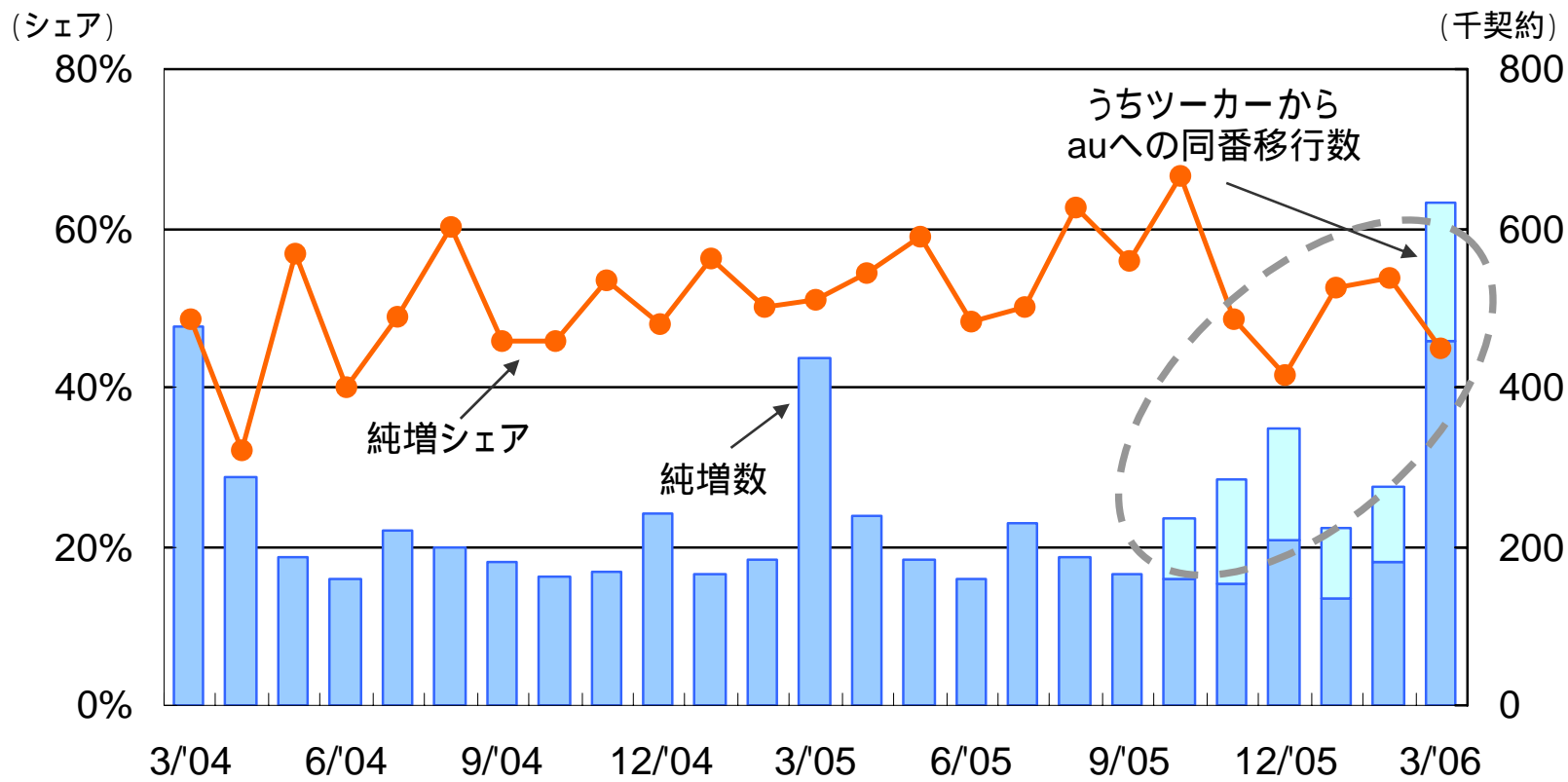


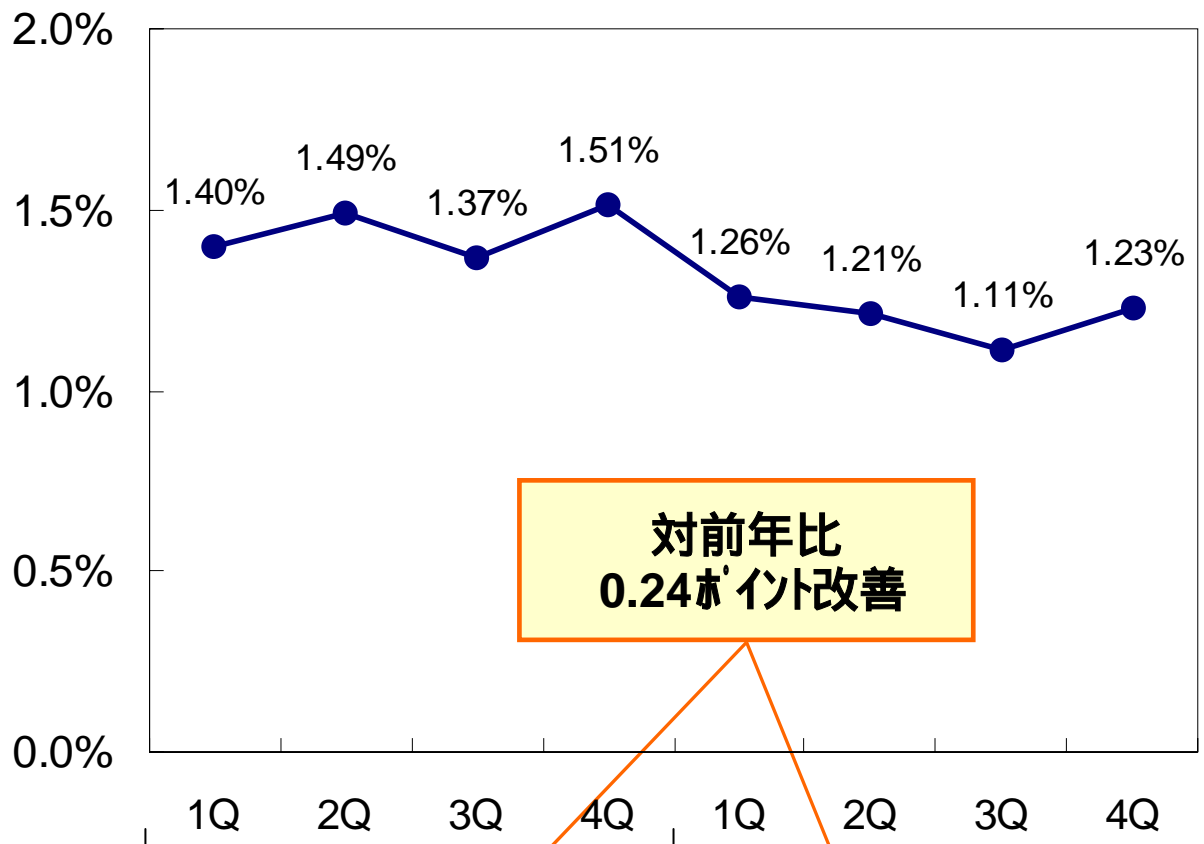
1.1. 純増



*グラフ上、純増シェアはツーカーの影響を除外

	05.3期/通期	06.3期/通期
純増シェア	<50.4%>	<65.8%>
累計シェア	<22.5%>	<24.7%>

1.2. 解約率



通期平均 05.3期 06.3期 07.3期(予)

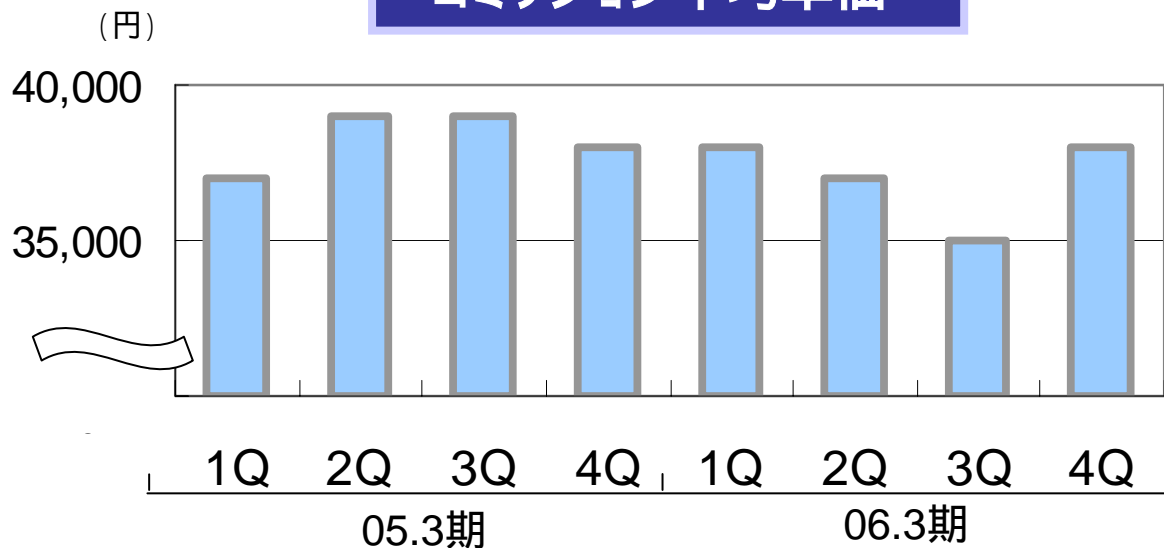
<1.44%> <1.20%> <1.39%>

(注) 解約率はモジュール系を除く。

1.3. 販売コミッション

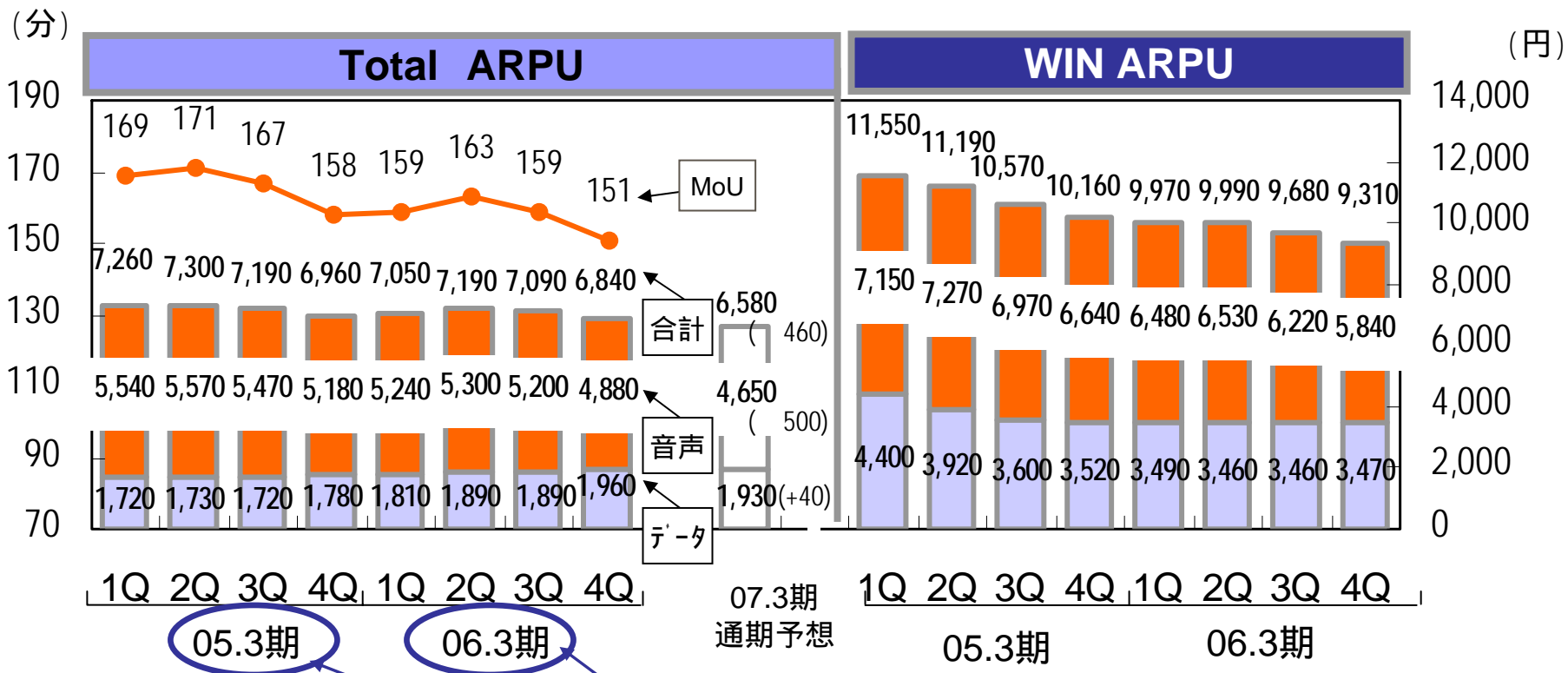
コミッション平均単価*

*新規、機種変更



	05.3期					06.3期					07.3期(予)
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		
販売コミッション総額 (億円)	940	1,140	1,120	1,240	4,440	1,020	1,190	1,190	1,520	4,920	5,510
コミッション平均単価(円)	37,000	39,000	39,000	38,000	38,000	38,000	37,000	35,000	38,000	37,000	37,000
販売台数(万台)	255	293	287	323	1,159	270	322	337	396	1,325	1,492

1.4. ARPUの推移

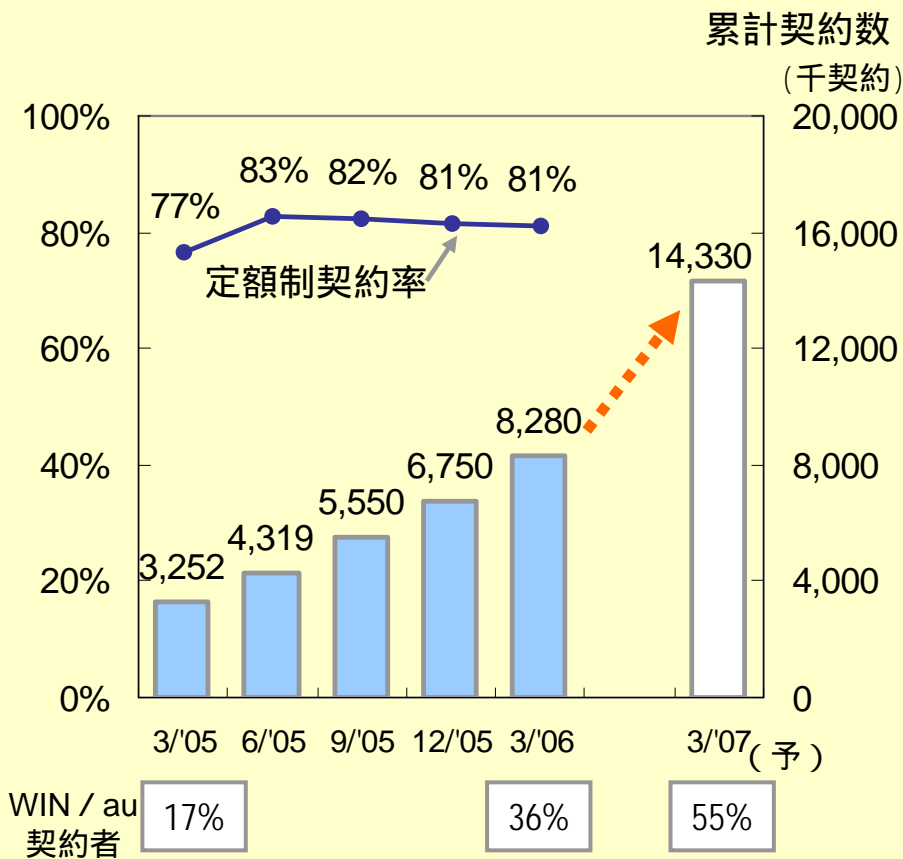


通期平均	<7,170円>	<7,040円>
うち 音声	<5,430円>	<5,150円>
データ	<1,740円>	<1,890円>

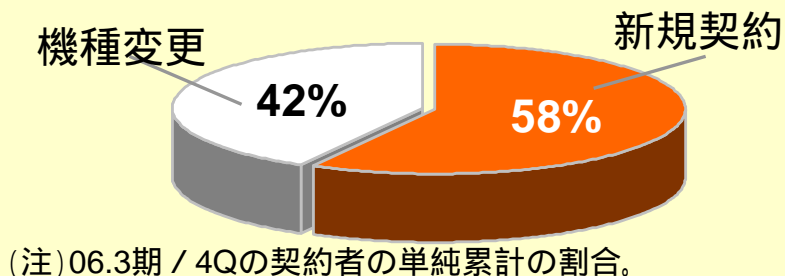
対前年比	
合計	130円 (1.8%)
音声	280円 (5.2%)
データ	+ 150円 (+ 8.6%)

ダブル定額(ライト)は幅広い層を定額制に取り込み、データARPUの底上げに寄与。

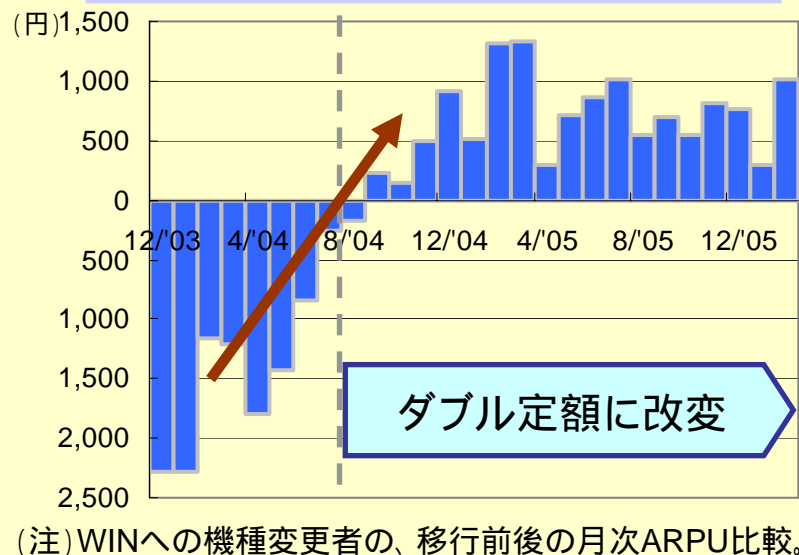
WIN契約者の伸び



WINの契約者構成比



1X WINのARPU増減



3. 総合的な商品力の強化(1)

伝送能力、コスト競争力等インフラの強みにより、端末、料金、コンテンツの総合的な商品力強化による差別化を図る。

端末



料金

ダブル定額 ライト

PCSV定額化



コンテンツ&アプリケーション



au LISTEN MOBILE SERVICE



EZ「着うたフル」

EZ 助手席ナビ 安心ナビ

EZ テレビ EZ FeliCa

インフラ

cdmaOne

1998年

CDMA2000
1x

2002年

1xEV-DO
(Rev.0)

2003年

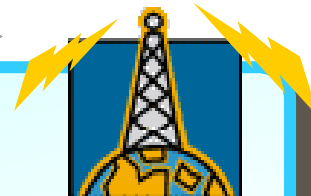
CDMA 1X

WIN

1xEV-DO
Rev.A

2006年中に導入予定

Evolution



3. 総合的な商品力の強化(2)

春商戦ではWIN春モデル7機種、「MY割」、LISMOによる総合的な商品競争力を強化。

LISMOのPC連携

au Music Port

対応端末の
約**2割**がPC
に専用ソフトを
インストール

(注)3/17以降にネット経由で最新版
ソフト(旧版ソフト更新ファイル含む)
をDLしたユーザー数を基に算出
(06.3月末時点)

着うたフルの利用状況

- 総ダウンロード数:約470万DL
*無料コンテンツのDLを含む
- 利用者当たりダウンロード数
*有料コンテンツのDLのみ
 - W41T(HDD対応) : 4.9DL
 - LISMO対応機平均 : 3.8DL
 - 着うたフル対応機平均 : 2.9DL

(注)06.3月実績

harmonization

WIN春モデル7機種



1人でも家族割と同じ割引

(2年継続利用)



音楽コンテンツ

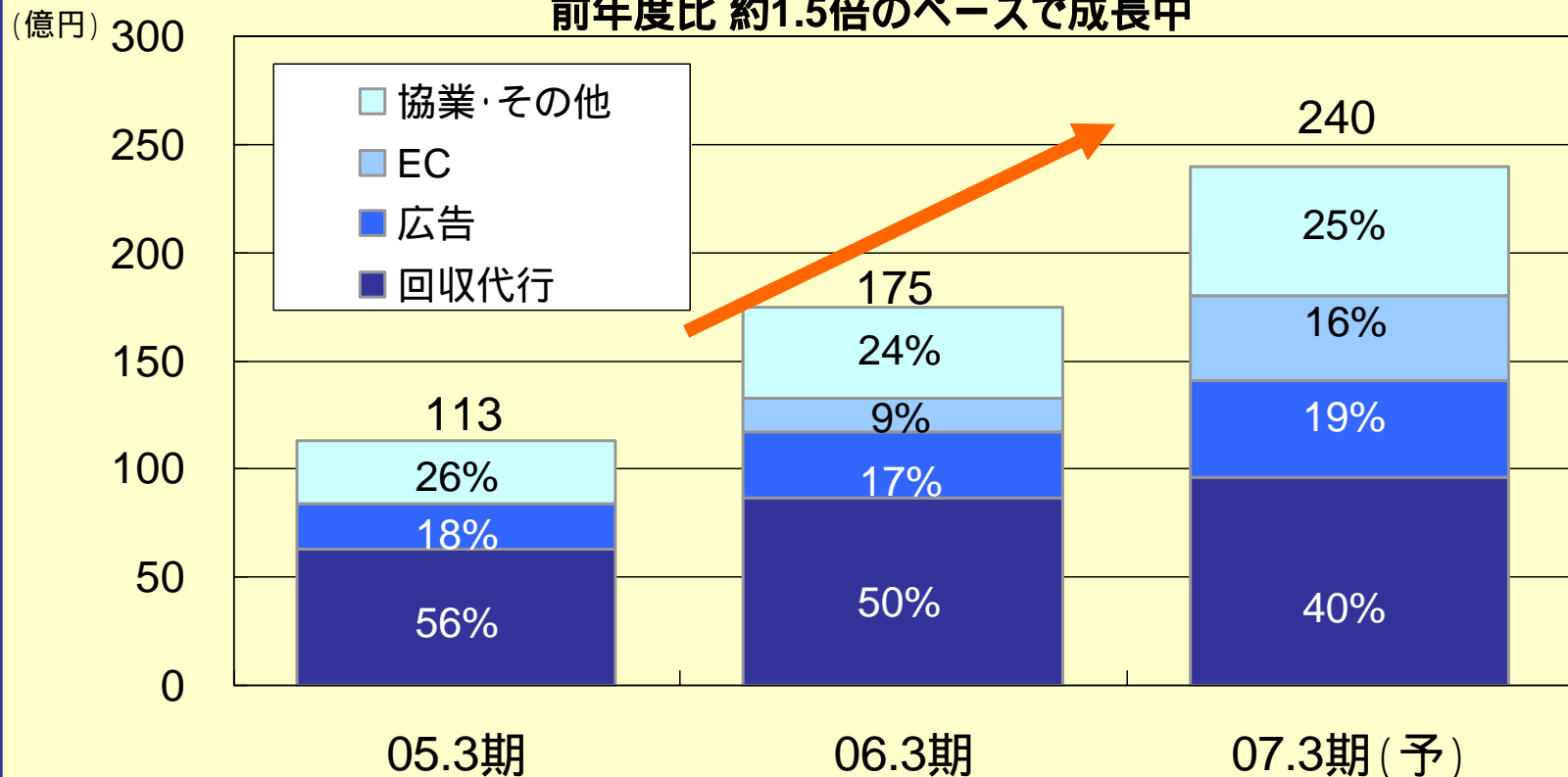


4. コンテンツ・メディア収入の拡大(1)

コンテンツ・メディアビジネスの売上が堅調に伸びており、この06.3期に175億円に。従来の回収代行中心から、広告、EC、協業コンテンツを含めた新たな分野での成長を目指す。

コンテンツ・メディアビジネスの売上高

前年度比 約1.5倍のペースで成長中



4. コンテンツ・メディア収入の拡大(2)

定額制の導入以降、リッチコンテンツ(高品質・大容量)のダウンロード(DL)ニーズ
ならびに無料サイトの広がりに伴うニュース等情報閲覧ニーズの高まりが顕在化。

顧客ニーズの変化を的確に捉えた施策展開により、ビジネスモデルの改良と売上の
最大化を追求する。



5. 端末コスト低減への取組み

KCP (KDDI Common Platform) 等により、WINの端末コストを低減。

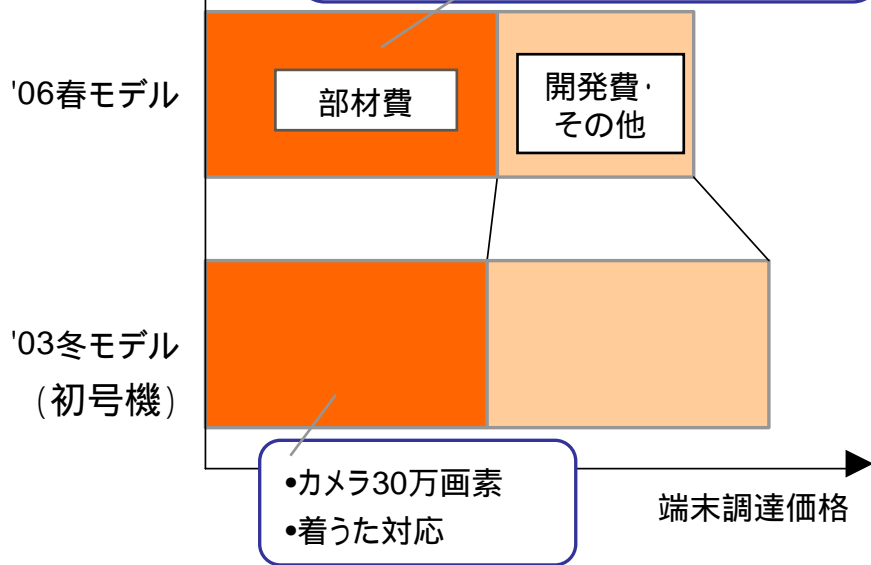
ラインアップの充実、機能追加、WINの端末販売比率の上昇を図る中で、au全体の平均端末調達単価は前年度を下回る見込み。

WINの端末コスト低減

- KCPにより、開発費等を低減

機能の
高度化

- カメラ最大300万画素
- LISMO/着うたフル標準対応
- 一部HDD/PCSV/FeliCa/ワンセグ対応



WIN:1Xの端末販売比率

- WIN端末の割合が増加

